

そのホームページ、ほんとうに作る意味ある？

～ホームページを作る前に考えること～(全6回)

第1回:ホームページをつくるのに必要なもの、必須でないもの

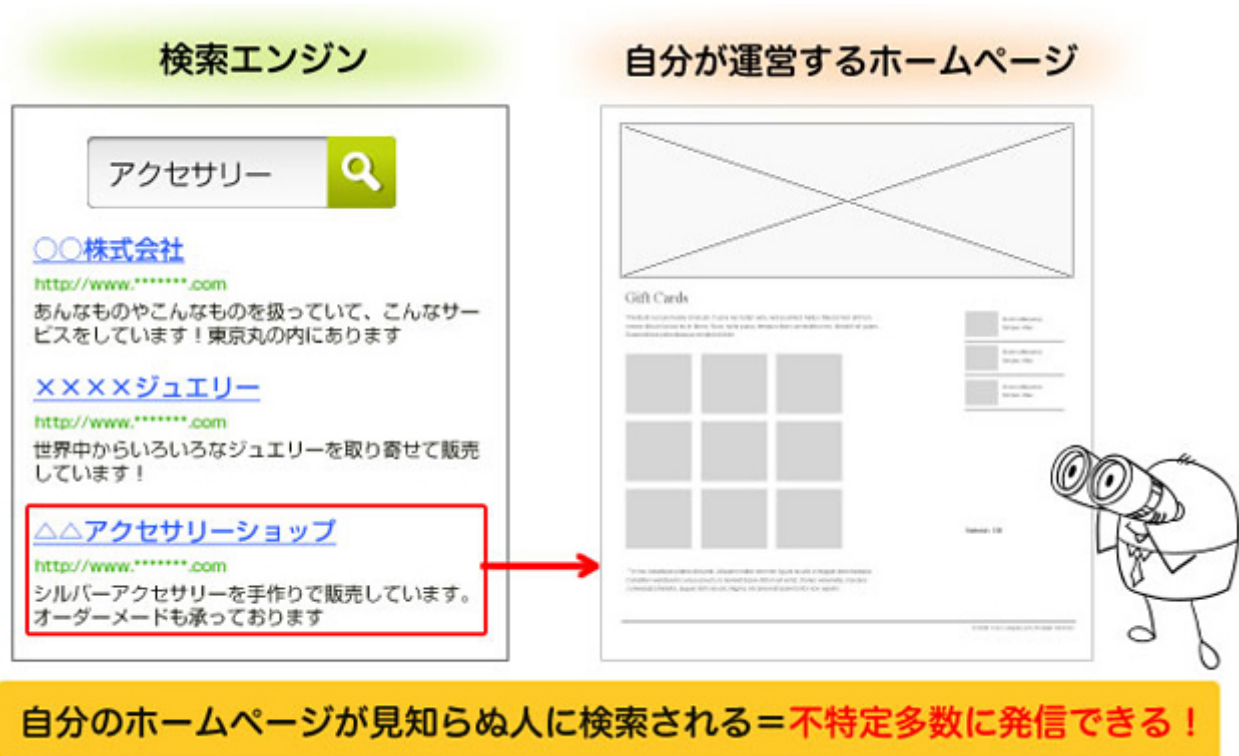
執筆:山本 和泉・藤川 麻夕子(株式会社エフシーゼロ)

このコラムでは、いっちょホームページ作ってみよう!と思っている方のために、最初の最初に考えるべきことをお話します。あなたのホームページが「意味のあるもの」になることを願って。

第1回目は「ホームページを作るための環境」についてです。どういうものや条件がいるの(いらないの)?お金はかかるの?といったところをお話します。

ホームページを誰にでも作れるときがきた!

今これを読んでいるみなさんならきっと、インターネットでホームページを検索したことがあるのではないかと思います。検索をすると、見知らぬお店や会社や人のホームページがたくさん表示されますよね。逆に言うと、もしあなたがホームページをつくったら、インターネットを通じて見知らぬ誰かに検索されることで、不特定多数に自分の発信したいことを伝えられるということです。



インターネットができる前、こんな風に不特定多数に何かを発信するには、資格とか、技術とか、高価な機械とか、いろいろなものが必要でした。たとえばテレビ局、ラジオ局は免許を持ってないと開局できませんし、巨大な放送設備が必要だったりします。インターネットができたあとも、ホームページを作れる人があまり多くない状態が割と長く続きました。

そして時が過ぎ、日本で初めてのホームページ※が登場して20年以上が経った今、ホームページは特別な人でなくてもつくれるようになりました。資格も技術も知識もほとんどいりません。そういう意味では、不特定多数への発信のハードルがとて下がったと言えます。このコラムでは、「誰にでもホームページがつくれる」という今の時代だからこそ、ホームページをつくる前に意識しておきたいことについてお話をしていきます。

※日本初のホームページは1992年9月30日に公開されたそうです。
<http://www.ibarakiken.gr.jp/www/>

ホームページをつくるときに必要なもの

結論から言うと、今この記事を見ている状況の方であれば、
ホームページをつくるために新しく準備するものは、実はほとんどありません
。ホームページをお料理に例えて具体的なところを考えてみます。

お料理をつくるためには、以下が必要になりますよね。

- 材料
- 道具
- 作る手段(ガスとか電気とか)
- 作る(食べる)場所

これをホームページの場合に置き換えるとこうなります。



(1) 材料

ホームページの内容になるものです。たとえば文章や写真などを指します。
お料理を作るとき、時と場合によって合う材料とそうでない材料があるように、ホームページでも
つくる目的や見る人に合わせた材料を準備することが大切です(こちらについてはあとの回でお話します)。

(2) 道具

作るための機器です。
ホームページをつくるなら、今のところパソコンのほうがよいでしょう
。画面が大きいですし、今のところできることも多いので作りやすいと思います。材料をつくるための道具(カメラなど)
も別途必要な場合があります。

(3) 作る手段

ずばり、インターネットです。

ホームページがインターネットにある以上、ホームページをつくるためにはインターネットに繋がっている状況が必要です。最初にも書きましたが、これはこのコラムを自分の機器(パソコンやスマートフォン)で見ている状態ならすでにクリアしています。

(4) 作る(食べる)場所

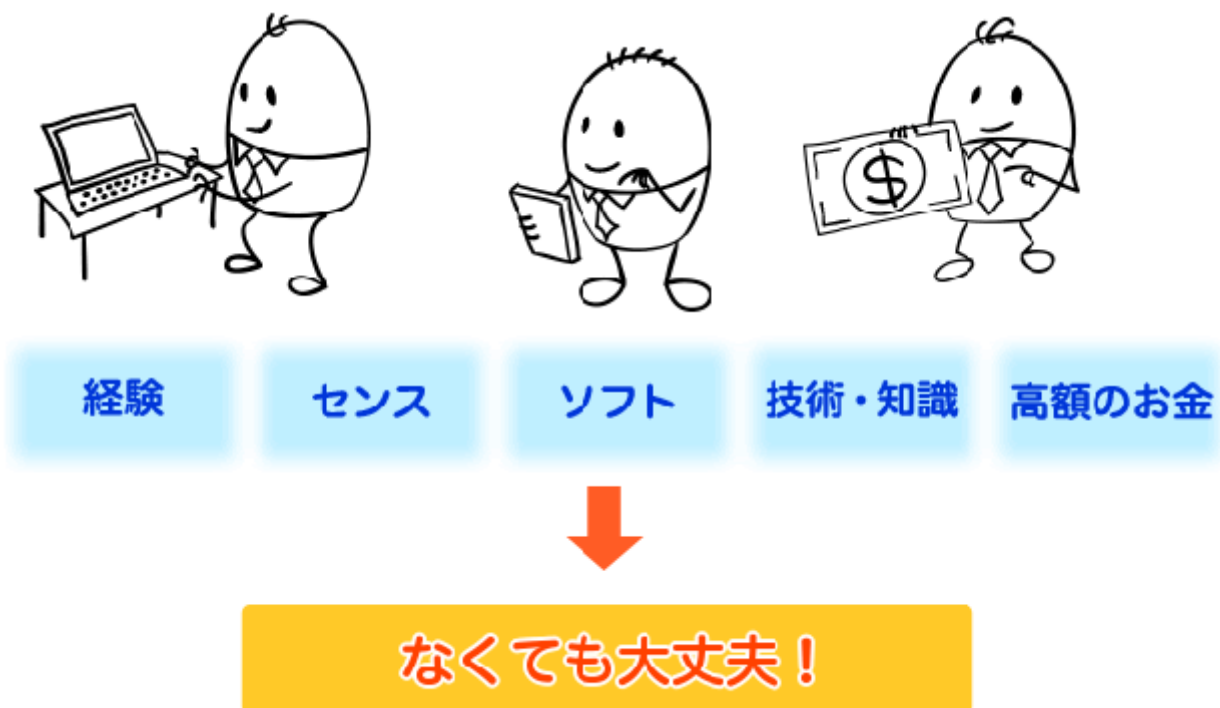
ホームページを公開するためには、インターネットを通じて繋がっているどこかのコンピューター(サーバーと言います)の中にホームページを置くための場所の確保が必要です。

でもこれはあまり気にしなくて大丈夫です。とりあえず「場所」が必要なのだということだけ知っておいてください。

ホームページをつくる時に必須でないもの

ホームページをつくるというとなんだか難しそうに思えてしまう方もいらっしゃると思います。

実際、1から自分でつくろうとするとそんなに簡単ではないのですが、そういう難しいところを自動化して、簡単な操作でホームページを作れるサービス(後述)がたくさんあります。これを利用すれば以下のようなことは必須ではなくなります。



(1) ホームページを作った経験

最初は多少の慣れは必要ですが、ないとできないということではありません。少なくともプロでないとつukれないということはないです

。インターネットでホームページをそれなりに見た経験があって、ホームページがどういうものなのかを知っていれば十分です。

(2) デザインセンス

「ウェブデザイン」と言われたりするので、デザインができないとホームページはつukれないのでは、と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、そんなことはありません。最近は簡単な操作できれいなホームページを作れるサービス

もかなり増えてきています。

(3) ホームページを作るための専用ソフト

ソフトは最低限ウェブブラウザ（みなさんが普段ホームページを見るときに使っているもの。Internet Explorerとか、Safariとか）だけあればなんとかなります。

(4) ホームページを作るための技術や知識

ホームページは本当はいろいろな技術が詰まってできているので、1から作る場合は技術や知識がないと大変ですが、自動的にホームページを作ってくれるサービスを使うとそのあたりをほとんど意識しなくてよくなります。さきほどサーバー（場所）の話を書きましたが、こういったサービスを使うとサーバーのことも意識する必要はありません。

(5) 高額の費用

ホームページをつくるのにあまりお金はかかりません

。完全に無料でホームページをつくることもできなくはないですが、その代わりに技術や知識が多少必要になったり、自分のホームページとは関係ない広告が入ったりします。たとえば「自動的にホームページを作成してくれるサービス」の場合、無料版は広告が入り、有料版なら入らないということが多いです。費用はだいたい、年間で1万円～数万円と考えておくとよいでしょう。

※ホームページを簡単に作れるサービスについて

どんなホームページをつくるかによって異なりますが、大きく分けると以下のようなサービスがあります。無料で利用でき、できることを増やしたい場合や広告を消したい場合などに有料になります。

• ブログサービス系

日記や、日々の記録などの更新が簡単にできるものです。アメーバブログ、ライブドアブログなど、たくさんのサービスがあります。

• ホームページ作成サービス系

小規模のホームページが簡単な操作で作れるサービスです。お店や小さな会社の案内のホームページ作成に適しています。Jimdo、Wixなどが日本ではよく知られています。

• ネットショップ作成サービス系

ネットで商品売るためのホームページを簡単に作れるサービスです。決済機能もついています。Yahoo!ショッピング、BASE、STORES.jpなどがあります。

ちなみに最近流行の「WordPress」は「ホームページを管理するためのプログラム」で、上記とは異なります。プログラムは無料ですが、サーバーを自分で借りてインストールすることが必要で、自力で1からつくるのは初心者にとってあまり簡単とは言えません。

ホームページをつくるのに一番必要なもの

ここまでいろいろと書いてきましたが、最後に一番大事なことを書きます。

ホームページをつくるのに一番必要なものは、「**継続したいという気持ち**」

です。これを読んでいるみなさんは「つくりたい!」という気持ちがある方なのだと思いますので今はいいのですが、**ホームページはつくるよりも続けることが難しい**

のです。ホームページが続かなくなる理由のほとんどはモチベーションがなくなるからだと思います。

あなたのつくりたいホームページは、ずっと続けたいと思えるものですか？

つくろうとする前に、ぜひ自分に問いかけてみてください。

今回はホームページの得意なことと苦手なことについてのお話です。得意なことを生かして作っていきたいものですね！
(第2回に続く)



#fc0 (株式会社エフシーゼロ)

JimdoExpert

<http://fc0.vc/>

「もっと多くの人に、"Webへの入口"を」をコンセプトに、中小企業や個人商店をメインとしたWebサイトの企画・制作・運営アドバイスなどの業務を行う。また、主に初心者を対象とした講師・執筆も多数。

主な著書に『デザインの学校 これからはじめるFireworksの本』(技術評論社)、『デザインの学校 これからはじめるDreamweaverの本』(同)、『ああしたい、こう変えたいが手にとるようにわかるCSS基礎』(共著、エムディエヌコーポレーション)など。